

# セーフティネットと地方自治体、 生活保護の行政は今

熊本市役所職員組合

白井 亨

# 自己紹介

2

- ・ 熊本市役所勤務（5年目）
- ・ 熊本市ってどんなところ？

- 人口 約70万人
- 面積 約390km<sup>2</sup>
- 名物 馬刺し、辛子蓮根
- 名所 熊本城、阿蘇山



組合活動をするようになった理由

職場の先輩に「出張行ける」と言われたから



1. 熊本地震の状況について
2. 生活保護制度について
3. データで見る生活保護の現状
4. 仕事の内容について
5. 自治労としての取組
6. 質疑応答

# 生活保護制度とは？

ざっくりいうと...

「最低限度の生活を送ることができない人が」  
「お金をもらえる」制度



# どういう人が保護を受けられる？

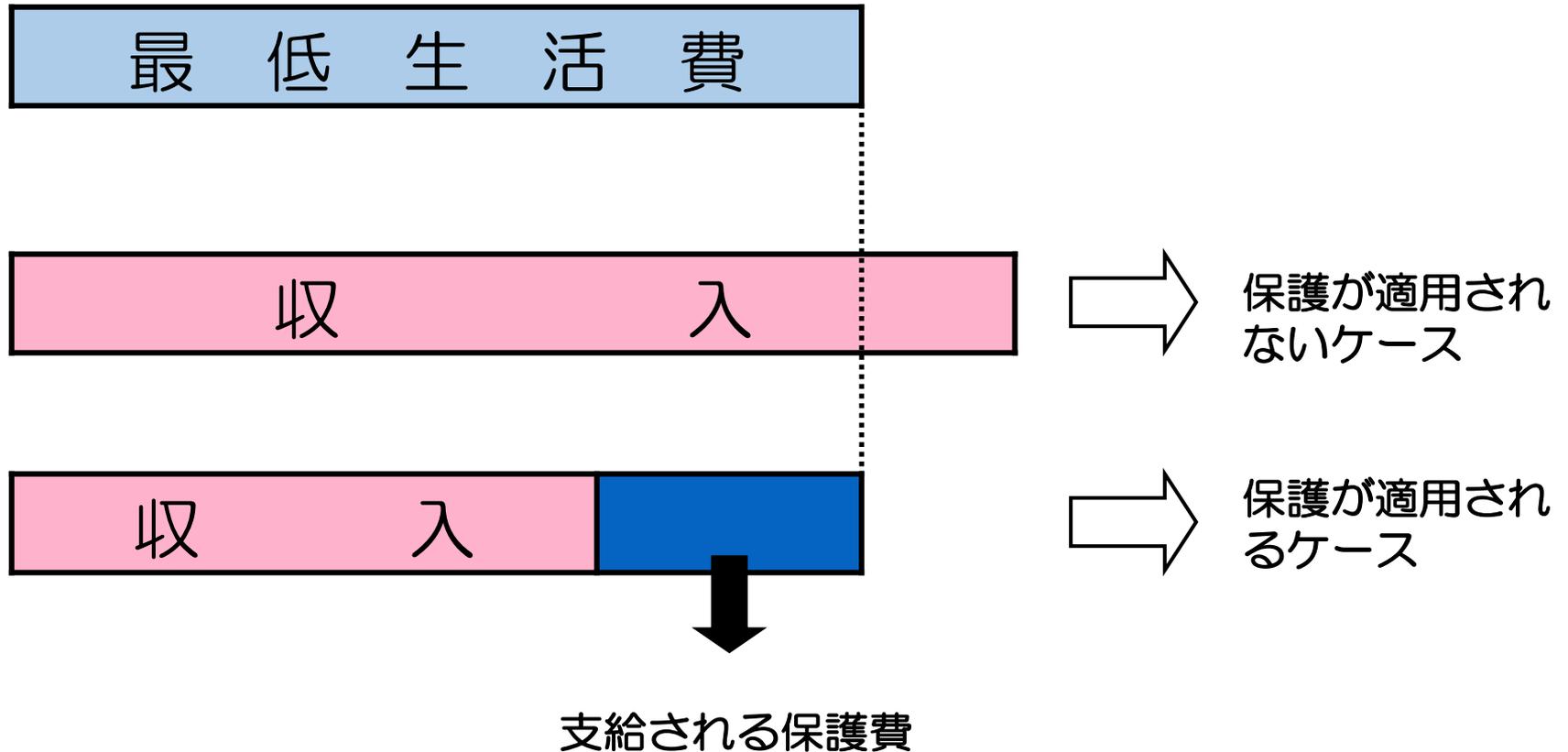
## 最低生活費 =

「健康で文化的な最低限度の生活」  
を送ることができる金額

(厚生労働大臣が定めている)

(地域、年齢や世帯の人数等によって異なる)

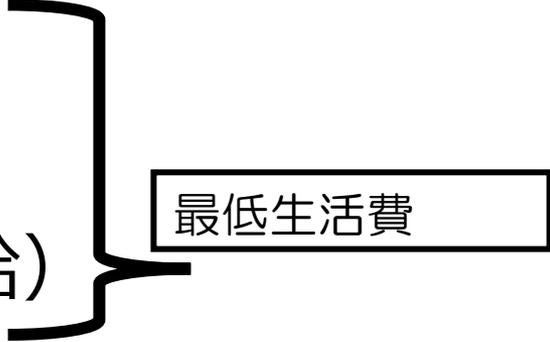
# どういう人が保護を受けられる？ 8



# みなさんは生活保護受給できる？<sup>9</sup>

最低生活費の計算をしてみよう！

- ・生活扶助 = 79,230円
- ・住宅扶助 = 53,700円
- ・医療扶助 = 医療費（現物支給）



最低生活費

最低生活費 = 132,930円 + 医療費  
収入がこの額以下なら受給できる！

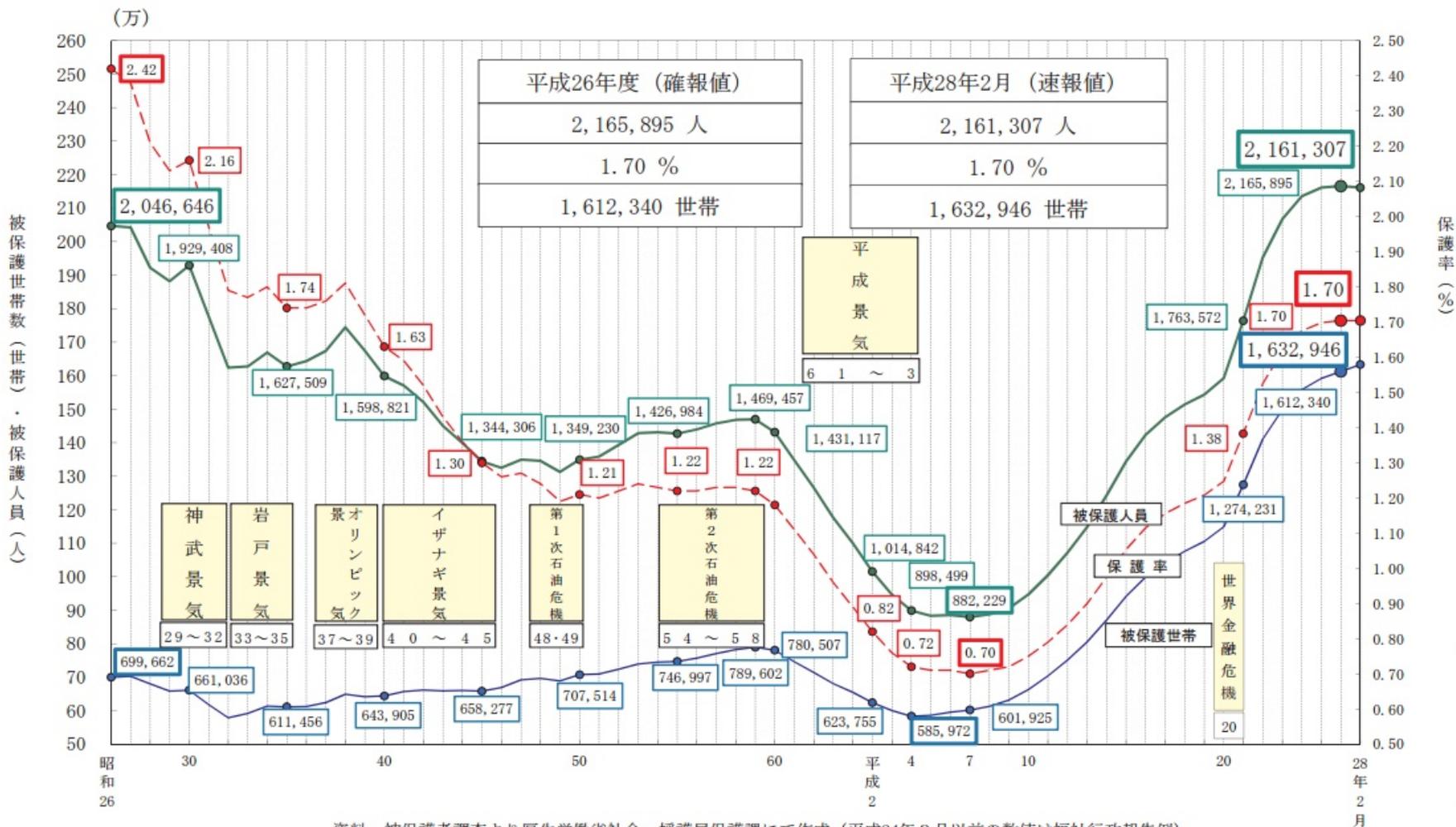
# みなさんは生活保護受給できる？<sup>10</sup>

**結論** = **できない！** 可能性が高い

**理由** = 原則として生活保護は以下の要件を満たす必要がある

1. 資産を活用する
2. 能力その他あらゆるものを活用する
3. 扶養は生活保護に優先する

# データで見る生活保護の現状



# データで見る生活保護の現状

## 世帯類型別の保護世帯数と構成割合の推移

リーマンショック後、特に稼働年齢層と考えられる「その他の世帯」の割合が大きく増加した。また、高齢化により「高齢者世帯」が増加傾向にある。

### ◆平成19年度

	被保護世帯 総数	高齢者世帯	母子世帯	傷病・障害者 世帯	その他の 世帯
世帯数	1,102,945	497,665	92,910	401,087	111,282
構成割合 (%)	100.0	45.1	8.4	36.4	10.1

資料：福祉行政報告例（注：保護停止中の世帯は含まない。）



### ◆平成27年6月（概数）

	被保護世帯 総数	高齢者世帯	母子世帯	傷病・障害者 世帯	その他の 世帯
世帯数	1,617,774	796,455	104,399	443,097	273,823
構成割合 (%)	100.0	49.2	6.5	27.4	16.9

資料：被保護者調査（注：保護停止中の世帯は含まない。）

#### 世帯類型の定義

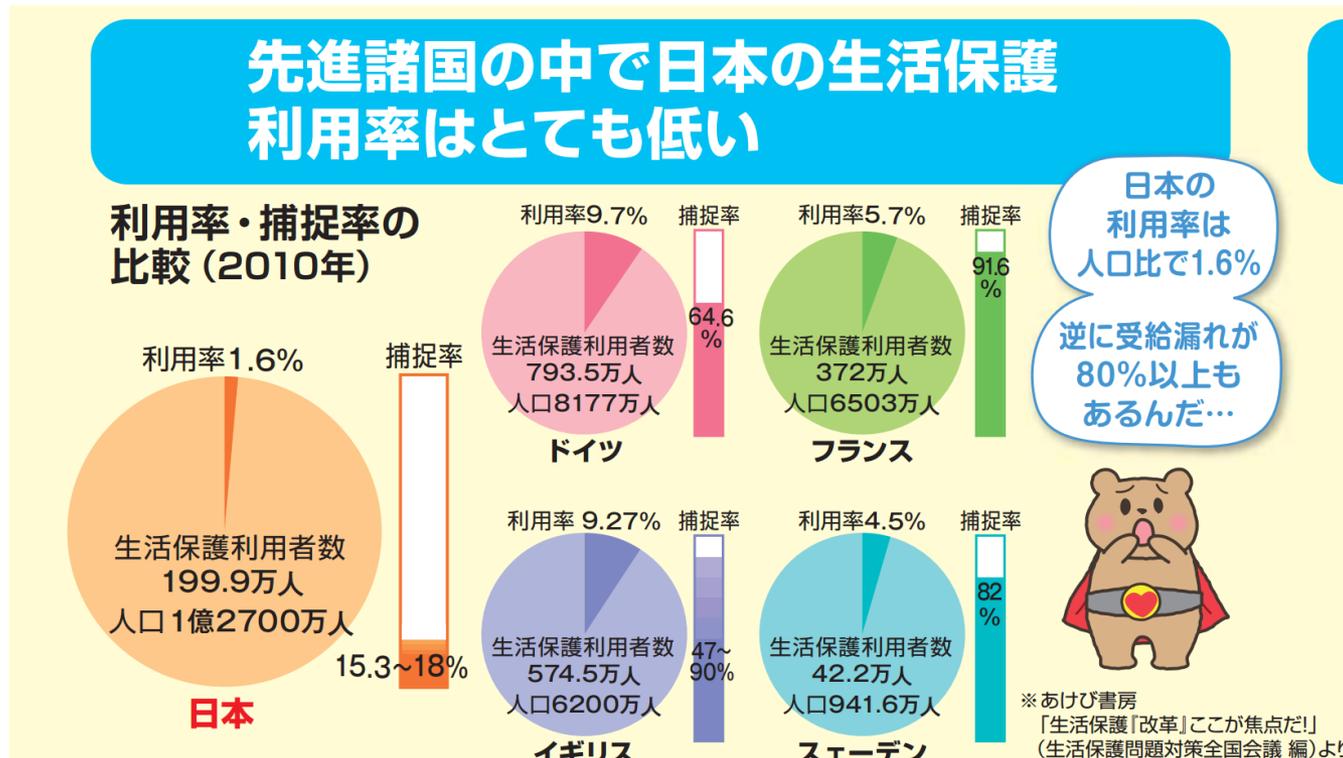
高齢者世帯：男女とも65歳以上(平成17年3月以前は、男65歳以上、女60歳以上)の者のみで構成されている世帯か、これらに18歳未満の者が加わった世帯  
 母子世帯：死別、離別、生死不明及び未婚等により、現に配偶者がいない65歳未満(平成17年3月以前は、18歳以上60歳未満)の女子と18歳未満のその子(養子を含む。)のみで構成されている世帯  
 障害者世帯：世帯主が障害者加算を受けているか、障害・知的障害等の心身の障害のため働けない者である世帯  
 傷病者世帯：世帯主が入院(介護老人保健施設入所を含む。)しているか、在宅患者加算を受けている世帯、若しくは世帯主が傷病のため働けない者である世帯  
 その他の世帯：上記以外の世帯

#### (参考)

その他の世帯のうち、年齢階級別にみた世帯人員の構成割合

- ・20～29歳：5.4%
- ・50歳以上：54.0%

(平成25年)



反貧困ネットワークのホームページより  
(生活保護の利用を推進する立場の団体)

## 【不正受給の件数、金額】 (H27年度のデータ)

- 件数 ... 43,938件
- 金額 ... 約170億円

## 【割合にすると...】

- 件数 ... 約2% (総受給者に占める件数の割合)
- 金額 ... 約0.44% (保護費総額に占める割合)

### 【計算の根拠】

生活保護受給者数 約214.3万人 (世帯数は約164万) (被保護者調査 (平成29年1月分概数) より)

生活保護費 3兆8,000億円 (H28年度当初予算)

H29. 1. 21 (土) 熊本

## 生活保護不正最多更新

15年度 4万3938件、金額は減少

厚生労働省は20日、2015年度の生活保護費の不正受給数が4万3938件となり、過去最多を更新したとの集計結果を公表した。前年度から917件(2.1%)増加した。一方、金額は4億8495万円減の169億9408万円だった。

熊本県の不正受給数は183件、熊本市は457件だった。保護費の不正受給を巡っては、「収入を隠している」と分析している。

熊本県は「収入を隠しているケースもある。内訳は「働いて得た収入の無申告・過少申告」が合計58.9%で、続いて「年金受給の無申告」が19.0%だった。不正発覚の経緯は、福祉事務所による照会や調査が89.2%を占め、通報や投書が5.0%だった。

1件当たりの金額は1万9千円減の38万7千円で、厚労省が把握する1997年度以降

といった例もある一方、子どものアルバイト収入を申告し忘れるなど悪質と言いつれな人。

生活保護受給者は16年10月時点で、全国で214万4759人。

ケースワーカーとは？

生活保護業務の担当職員

ケースワーカーは誰がなる？

**地方公務員の上級事務職の人**

(自治体の人事によるが、  
ほとんどの自治体ではそうなっている)

作成動画を流します  
(16分)

## 生活保護手帳

根拠法令、処理基準を定めたもの  
これがないと仕事にならない！

生活保護 = 法令受託事務

法令等を書いていないことはできない

かわいそうだからお金を支給する →×

〇〇が大事な気がするからやる →×

手元のカメラで  
スクリーンに保護手帳を映します。

生活保護受給者の  
自立助長を  
支援する

自立助長って？

(例)

- ・ 高校進学
- ・ 安定した収入を得る
- ・ 健康な毎日を送る

## ● 支援できた例 ●

- ・ 自覚症状のない精神疾患を持っている男性
  - 夜中に騒ぐ、近隣住民にお金を無心する等の問題行動
  - 説得して精神科への受診に繋がった
  - 投薬により病状が落ち着いている

## ● 支援できなかった例 ●

### ・ 母子家庭のこどもが高校中退

→ 就労せず、ブラブラ。ニートのような生活

→ 本人のためにも、なにか目標を持つよう説得

→ アニメが好き。専門学校に行きたい。目標を聴取

→ 専門学校に行くために

高校卒業程度認定試験（大検）を勧める

→ 大検取得失敗。受験料がかかる。もう受験しない。

→ 担当交代となり、支援から離れる。

今も就労せずブラブラしている

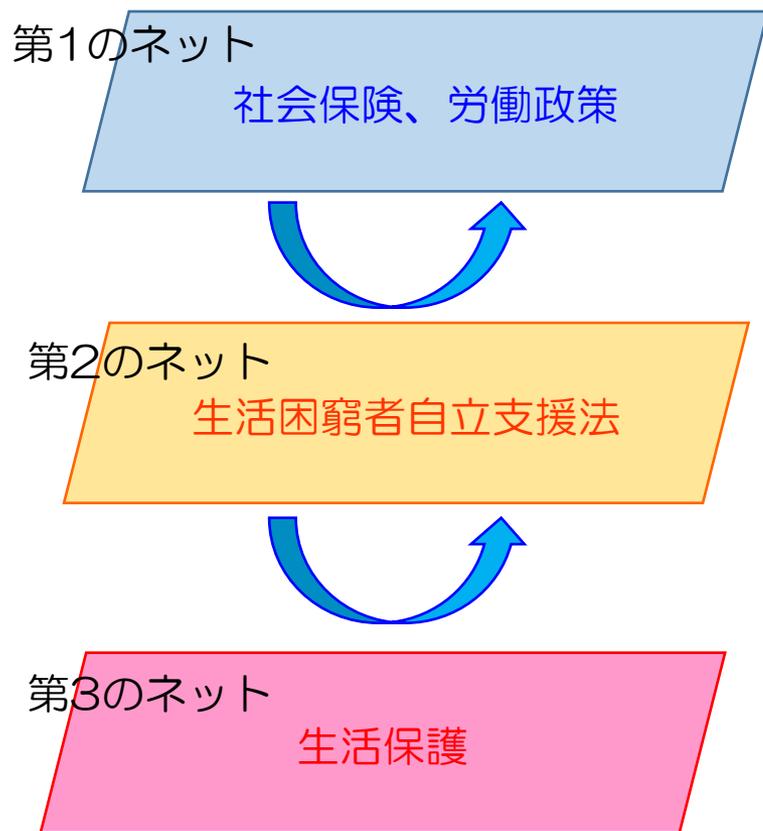
- ・ 自立助長が大切  
自立助長させるには時間がかかる

↓でも。。。

事務処理が多すぎて時間が割けない！

生活保護になる前の段階で  
対応する政策・施策への取り組み

- ・ 第二のセーフティネットの創設要求  
→生活困窮者自立支援法の設立（H27.4.1施行）



- 自立相談支援事業
- 住居確保給付金
- 就労準備支援事業
- 一時生活支援事業
- 家計相談支援事業
- 学習支援事業その他生活困窮者の自立の促進に必要な事業

## 現場を持つ自治労としての責任と役割

- ・・・現場を持つからこそ  
わかることがある